



振花(ネジバナ)

- ▶ 新規導入設備のご案内(財団法人 J K A 競輪補助事業)
- ▶ 冷熱衝撃試験機 ES-76LMS 日立アプライアンス(株)製

新規導入設備のご案内(財団法人 J K A 競輪補助事業)

冷熱衝撃試験機 ES-76LMS 日立アプライアンス(株)製

冷熱衝撃試験機は製品の周囲温度を短時間に高温と低温で繰り返し変化させて熱衝撃を加える装置です。本装置を使用することで急激な温度変化による膨張や収縮に伴う製品の不具合(割れ、剥離等)を検証して、製品の信頼性評価を図ります。

導入した冷熱衝撃試験機の試験時間の制御方法は

- (1) 指定した時間で試験時間のカウントを開始
 - (2) 周囲温度が指定温度域に到達してから試験時間のカウントを開始
 - (3) 製品表面温度が指定温度域に到達してから試験時間のカウントを開始
- の3種類があります。また、試験可能な規格試験としては航空機関連部品の規格であるMIL規格や電気・電子部品の環境試験方法のJIS規格に対応しています。

<試験可能な規格試験>

- MIL-STD-883C 1010.6 A、B、C、D
- MIL-STD-883B 1010.4 A、B
- MIL-STD-202F 107G A、B
- JIS C60068-2-14
- JASO-D001-87 6-17 1種、2種、3種

<機器仕様>

- 試験温度範囲: 低温 -70~0℃ 高温 60~200℃
- 温度変動幅: ±0.5℃
- 温度上昇時間(高温槽): 常温~200℃ 15分
- 温度下降時間(低温槽): 常温~-75℃ 45分
- 試験室寸法: 390mm×390mm×460mm
- 試験室内許容試料質量: 最大30kg(底面20kg以下、試料棚5kg/枚以下)

<利用料金> ※平成24年4月1日より実施

- 依頼試験 2,270円/時間(予定)
- 開放利用 1,570円/時間(予定)

